

石川浄水場 完成・多目的広場等開放



ごあいさつ

沖縄県企業局長 平良 敏昭

平成15年から建設工事を進めてきた石川浄水場は、平成23年に通常処理、平成27年6月に高度浄水処理の全面供用を開始したところですが、このほど周辺整備を含むすべての工事を終え、浄水場全施設が完成いたしました。

これもひとえに、国や関係機関、うるま市の御尽力と地域の皆様の御理解と御協力のためであり、心から感謝申し上げます。

さて、石川浄水場の建設に当たっては、水道施設本来の機能と併せて「水道事業への理解と親しみの持てる施設を基本に、「公共施設としての有効利用」「周辺環境に調和した親しまれる施設景観」に配慮して整備を進めてまいりました。

そのコンセプトのもと、原水調整池の上部については多目的広場、浄水池の上部については多目的グラウンド、護岸沿いについては遊歩道として整備し、一般の方々へ広く利用していただけるようになっております。

開放される施設につきましては、今後広く市民や県民の皆様にご利用いただくとともに、今後も限りある水資源に対する御理解と水道用水供給事業への御協力をお願い申し上げます、ごあいさつといたします。

石川浄水場

所在地：うるま市石川東恩納崎1番地

施設能力：日量165,600立方メートル

通常処理供用開始：平成23年11月

高度浄水処理供用開始：平成27年6月

主にダム水を水源とし、うるま市をはじめ、主に沖縄本島の中部と南部の市町村へ水道水を供給しています。



- ① 多目的広場
- ② 多目的グラウンド
- ③ 外周の遊歩道

安全・安心な水を届けます。

◎ 沖縄県企業局